

第 28 回建設業経理士 1 級原価計算 解答速報

〔第 1 問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点を含む）で記入すること。
問 1

建設業においては、1 つの建設工事の完成のために多種多様な専門工事あるいは作業を必要とし[☆]、しかもそれらが単品生産物のために実施されるため、すべての工事完了のためには、多くの外注業者を必要とするという特性がある[☆]。そのため、通常の前価計算では、前価を材料費・労務費・経費の 3 つに区分しているが^{☆★}、建設業の前価計算では、伝統的に、前価を材料費・労務費・外注費・経費の 4 つに区分している^{☆★}。

問 2

天下り型予算は、上層部の達成目標を明確に盛り込んだ予算をトップの名によって各部門に指示する方式の予算である[☆]。天下り型予算によると、経営者の方針と整合的な予算を編成できるという長所がある反面[☆]、部門管理者の予算達成の動機付けができないという短所がある[☆]。積上げ型予算は、各部門での自主的な予算編成を尊重したうえでこれを調整することによって総合予算化する方式の予算である[☆]。積上げ型予算によると、天下り型予算の長所・短所が逆になり、部門管理者の予算達成の動機付けができる反面、必ずしも経営者の方針と整合的な予算を編成できない[☆]。

予想採点基準

☆や★の前の文の内容が正解で加算

☆…2 点×9=18 点

★…1 点×2=2 点

〔第2問〕

記号(ア～ナ)

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ク | コ | タ | 力 | シ | ソ | セ | キ |
| ☆ | ★ | ☆ | ★ | ★ | ★ | ★ | ★ |

予想採点基準

★…1点×6＝6点

☆…2点×2＝4点

〔第3問〕

No.403 現場 円 106,091 ☆

No.404 現場 円 88,164 ☆

No.405 現場 円 55,857 ☆

No.406 現場 円 201,806 ☆

予想採点基準

☆…3点×4＝12点

〔第4問〕

問1

P投資案 1,180,280 千円 ☆★

Q投資案 391,158 千円 ☆★

問2

P投資案 3.8 年 ☆

Q投資案 3.1 年 ☆

問3

P投資案 12 % ☆

Q投資案 25 % ☆

問4

P投資案 212,503 千円 ☆★

Q投資案 361,776 千円 ☆★

予想採点基準

☆…2点×8＝16点

★…1点×4＝4点

〔第 5 問〕

問 1

| 完成工事原価報告書 | | | |
|--------------|-----------|--------------|----|
| 自 20X0年6月 1日 | | 至 20X0年6月30日 | |
| | | 宮古建設工業株式会社 | |
| | | (単位：円) | |
| I. 材料費 | 917,170 | | ☆☆ |
| II. 労務費 | 1,163,970 | | ☆★ |
| (うち労務外注費 | 394,270 |) | ☆ |
| III. 外注費 | 352,140 | | ☆☆ |
| IV. 経費 | 707,670 | | ☆★ |
| (うち人件費 | 446,820 |) | ☆ |
| 完成工事原価 | 3,140,950 | | ☆☆ |

問 2

¥ 783,440 ☆☆

問 3

| | | | | | | |
|---------------|---|-------|---|-----------|---|---|
| ① 材料副費配賦差異 | ¥ | 4,910 | ☆ | 記号(AまたはB) | A | ★ |
| ② 材料消費価格差異 | ¥ | 9,085 | ☆ | 記号(同上) | A | ★ |
| ③ 重機械部門費予算差異 | ¥ | 4,700 | ☆ | 記号(同上) | A | ★ |
| ④ 重機械部門費操業度差異 | ¥ | 8,350 | ☆ | 記号(同上) | B | ★ |

— 予想採点基準 —

★…1点×6＝6点
☆…2点×16＝32点